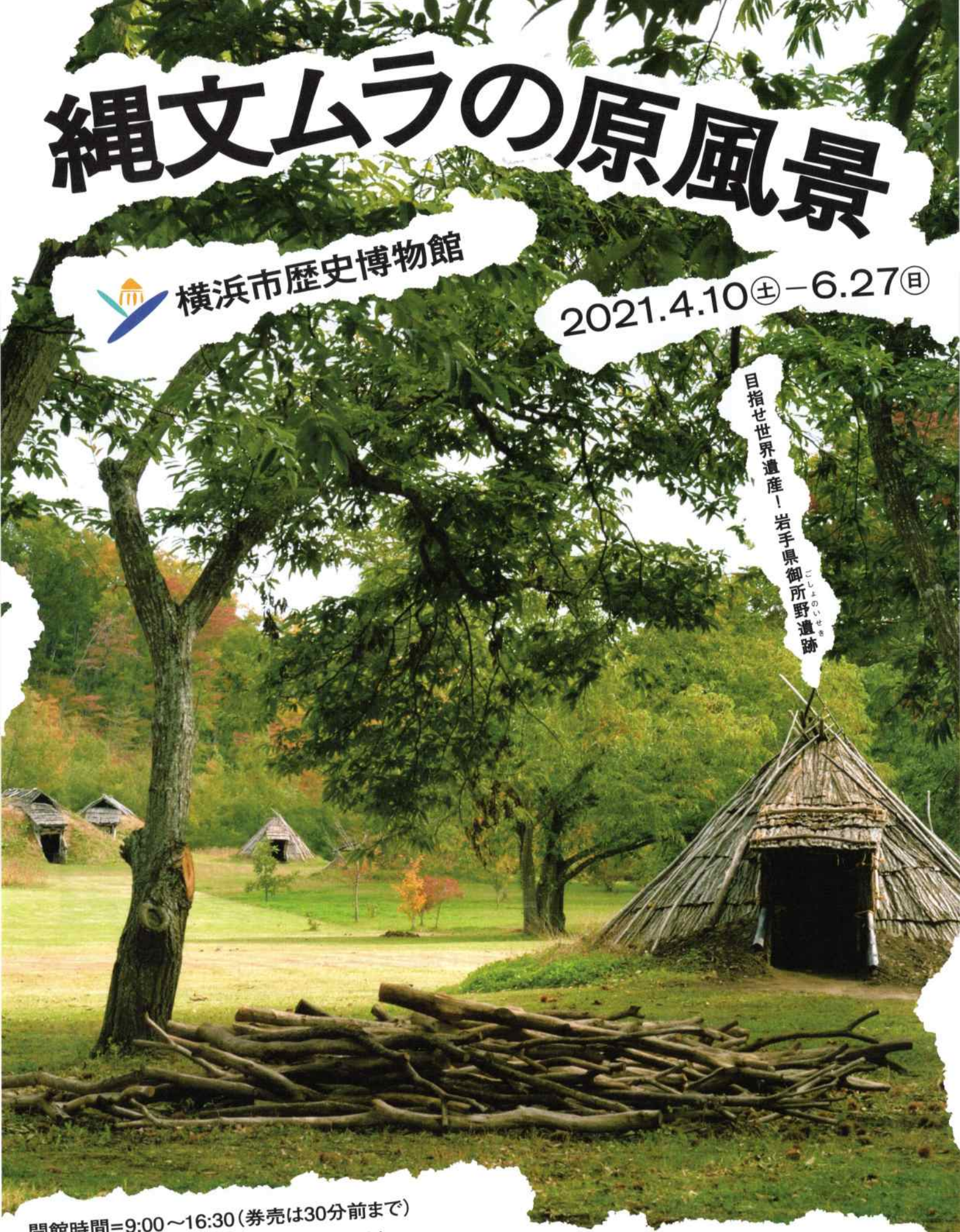
縄文ムラの原風景

横浜市歴史博物館

2021.4.10㊏－6.27㊐

目指せ世界遺産！岩手県御所野（ごしょのいせき）遺跡



開館時間＝9:00～16:30（券売は30分前まで）
休館日＝月曜日（5月3日を除く）、5月6日（木）

観覧料＝企画展：一般800円、高校・大学生400円、小・中学生・横浜市内在住65歳以上100円
常設展共通：一般1000円、高校・大学生500円、小・中学生・横浜市内在住65歳以上100円

主催＝岩手県、岩手県教育委員会、一戸町、一戸町教育委員会、（公財）横浜市ふるさと歴史財団
主管＝御所野縄文博物館　共催＝横浜市教育委員会
後援＝縄文遺跡群世界遺産登録推進本部

※新型コロナウィルス感染拡大防止のため、会期・開催時間・関連イベント等については変更する場合があります。最新の情報は、横浜市歴史博物館へご確認ください。（TEL 045-912-7777）

縄文ムラの原風景

縄文時代がやってきた

世界遺産登録を目指す御所野遺跡は、岩手県一戸町にある縄文時代中期の遺跡です。
豊かな落葉広葉樹林やサケなどの河川資源などを巧みに利用し、800年という長期にわたり、
馬淵川沿いの高台にムラをつくり生活をしていました。縄文人たちはどのように暮らしていたのでしょうか?
ここでは縄文人の活動によって残された情報とともに、自然の営みとして大地に残された記録から、自然とともに生きた
縄文人の生活と文化について、「縄文ムラの原風景」として紹介します。






❶粘土採掘坑 ❷土屋根建物(復元) ❸アスファルト塊とパレット土器 ❹人が表現された土器片「羽付き縄文人」

関連企画

※最新の情報は、横浜市歴史博物館ホームページまたはお電話にてご確認ください。

❶パネル展「北海道・北東北の縄文遺跡群」

❷講演会

(1)「縄文ムラの原風景―縄文遺跡群の世界遺産登録について」
講師:御所野縄文博物館学芸員 菅野紀子氏
御所野縄文博物館館長 高田和徳氏
日時:5月16日(日)14:00~(13:30開場) 申込締切:4月28日(水)

(2)「縄文時代から続く北の編み組み」(仮題)
講師:明治大学黒曜石研究センター客員研究員 佐々木由香氏
日時:5月30日(日)14:00~(13:30開場) 申込締切:5月12日(水)

※(1)・(2):会場:横浜市歴史博物館講堂、資料代500円、定員92名(事前申込)、応募者多数の場合は抽選、申込方法は当館HPをご覧ください。

❸実演 縄文から続く現代の技術

(1)鳥越竹細工の編み組み (2)面岸の箕作り
日時:5月22日(土)14:00~16:00、23日(日)10:00~12:00、14:00~16:00
参加費:無料

❹縄文体験ワークショップ

クルミ樹皮、シナノキ樹皮のストラップづくり
日時:4月17日(土)・18日(日)、5月22日(土)・23日(日)
土曜日は14:00~16:00、日曜日は10:00~12:00、14:00~16:00
参加費:600円
※❸・❹の、会場は横浜市歴史博物館エントランス、事前申込不要

❺ギャラリートーク

日時:4月17日(土)・18日(日)、5月15日(土)、6月26日(土)・27日(日)
土曜日は14:00~、日曜日は10:00~、14:00~(各回40分程度)
会場:横浜市歴史博物館企画展示室
参加費:無料(企画展入館券が必要です) 定員:20名程度 ※事前申込不要

アクセス



横浜市歴史博物館 〒224-0003 横浜市都筑区中川中央1-18-1
TEL:045-912-7777 FAX:045-912-7781
横浜市営地下鉄 センター北 駅下車 1番出口 徒歩5分
https://www.rekihaku.city.yokohama.jp

ご来館の際に、お待ちいただくことなく安心して
ご観覧いただけるよう、オンラインチケットの事前購入を
おすすめしています。予約サイトはこちらから

千葉会場のご案内

千葉市生涯学習センター 2021年5月18日(火)~6月20日(日)

次回展覧会のご案内

「布 うつくしき日本の手仕事」会期:2021年7月17日(土)~9月20日(月・祝)



「北海道・北東北の縄文遺跡群」は、令和3年の世界遺産登録を目指しています

北海道・北東北の縄文遺跡群は、津軽海峡を挟んだ日本列島の北海道・北東北に位置する縄文時代の各時期の遺跡群で、集落跡とともに貝塚、低湿地遺跡、祭祀や精神的活動の実態を示す環状列石、周堤墓など17の遺跡から構成されています。現在、御所野遺跡を含むこの地域の縄文遺跡群は令和3年の世界遺産登録を目指しています。

横浜市歴史博物館は、御所野遺跡の世界遺産登録を応援しています。